

11月は児童虐待防止推進月間です。

あなたのその手 いちはやく

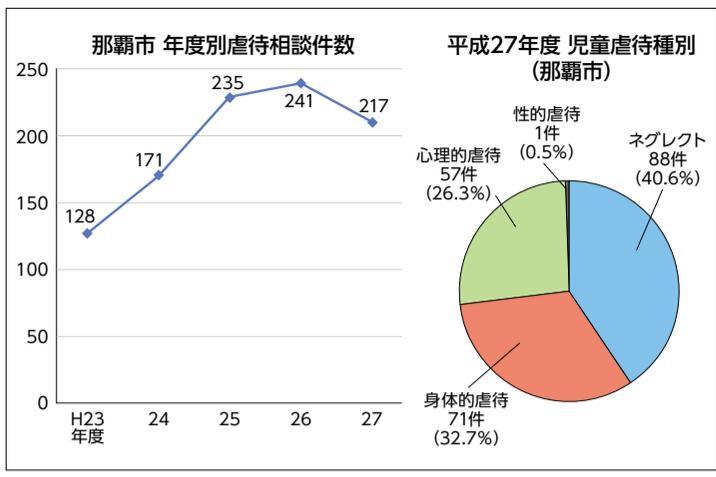
児童虐待相談件数10万件超

児童虐待相談件数は毎年増加し、平成27年度に全国の児童相談所で対応した児童虐待相談件数は10万3千260件となり、初めて10万件を突破しました。

市では3年連続200件以上

市が対応した児童虐待相談件数は、平成26年度241件、平成27年度217件となり、3年連続で200件を超えました。平成27年度の相談件数は前年度に比べると減少していますが、対応困難事例は年々増加しています。

虐待種別は、本市ではネグレクト(育児放棄)が最も多く、心理的虐待が多い全国の割合とは異なる特徴があります。しかしながら、心理的虐待は市でも約4分の1を占めています。心理的虐待には、言葉による脅しのほか、子どもの目の前で家族への暴力(DV)も含まれます。DVによる、沖縄県内の保護命令発令件数は人口10万人あたりで全国4位となっており、子どもたちへの影響が心配されます。



通告はより良い支援の第一歩

子どもや保護者の様子から「おかしい」と感じても、相談機関へ連絡(通告)することをためらわれる方も少なくありません。

しかし、連絡した結果、虐待でなかったとしても、行政や関係機関が関わることで、育児で悩んでいる保護者を救うことができた事例がたくさんあります。経済的に困窮していた家庭で、手当が受給できるようになったほか、育児不安を抱えている保護者へ適切なアドバイスや支援サービスの案内をすることで養育環境が改善されるなど、連絡することがより良い親子支援の第一歩となります。少しでも気になる子どもや保護者を見つけたら、相談機関へご連絡ください。



虐待に関する連絡(通告)・相談先

- **那覇市子ども虐待相談電話**
☎862-0593
(子育て応援課子育て支援室 月～金 8時半～17時15分)
- **こども虐待ホットライン**
☎886-2900
(沖縄県中央児童相談所 24時間対応)
- **児童相談所全国共通ダイヤル**
189 (いち・はやく)

子育ての悩み、一人で抱え込まずに相談してみませんか

子育て支援室では、虐待に関する相談だけでなく、しつけ・遊び・ことから性格・家庭での生活や学校生活など、子どもに関する相談にも応じます。お気軽にご相談ください。

子育て支援室 ☎861-5026

情報パック Information

日時・期間	お問い合わせ	対象
会場・場所	お申し込み	期間
内容	費用	定員

講座・催し物などに記載のないものは誰でも参加可(申し込み不要)です。

スマホなどで見られる広報紙

iPhone, iPadの場合:

Androidの場合:

Facebook:

LINE:

お知らせ

空家等の実態調査を行っています

市では、空家等の実態を把握するため、10月から12月末にかけて市内全域で調査を行っています。

実態調査は市から委託された(株)ゼンリンインターマップの調査員が外観目視で行います。(調査員は腕章を着用し、市が発行する調査員証を携帯)

空家等の写真撮影やご近所の方にお話を伺う場合がありますので、ご理解とご協力を願います。

また、実態調査の結果、空家等と推測される建物の所有者等に対しアンケート調査票をお送りする場合があります。

☎ 総務課(市民防災室) 861-1102

消費生活相談は「那覇市消費生活センター」に名称を変更しました

同センターでは、悪質商法・訪問販売による被害や商品事故に関する苦情などについて、専門の相談員が助言やあっせんを行います。少しでも疑問や不安がある場合は、一人で悩まずに、お気軽にご相談ください。

☎ 消費生活センター(市民生活安全課内) 862-3278

ハブ咬症防止運動実施中(11月30日まで)

4月以降10月19日まで64匹のハブが捕獲されています。咬症被害を未然に防ぐため、草刈りや餌になるネズミの駆除などを行い、ハブが生息、侵入しにくい環境を整えましょう。

市では、ハブ捕獲器の貸出・設置、すみかとなる石垣の穴埋め用の原材料の支給やハブ咬症治療費の一部扶助を行っています。

☎ 環境衛生課 951-1530



犯罪被害者週間(11月25日～12月1日)

「犯罪被害者週間」は、犯罪被害者等が置かれている状況や、被害者等の名誉または生活の平穩への配慮の重要性等について、国民の理解を深めることを目的としており、沖縄県警察本部や各警察署では、さまざまな支援を行っています。

警察安全相談ダイヤル #9110(全国共通)または863-9110(緊急の事件・事故以外いつでもご相談ください)

☎ 那覇警察署 836-0110

点字・声の広報について

市では、視覚障がい者(1級、2級)の方に「声の広報」と「点字版広報」は市民の友を毎月1回無料発行しています。希望される方は、お電話にてご連絡ください。

◆ **CD版「デイジー」の利用希望調査**

現在、声の広報ではカセットテープに替わる録音媒体として、CD版「デイジー」の導入を検討しています。デイジー利用についてご意見をお聞かせください。

☎ 秘書広報課 862-9942

20～30代のための生活習慣病予防健診

11月15日(火)、29日(火) 9時～15時

場 市保健所1階

内容 身体測定、血液・尿検査、保健・栄養指導(1時間程度で終了予定)

対 20～30代の市民(国保加入者以外)

費 無料 申 電話予約

☎ 健康増進課 853-7961

あなたの夢を全力でサポート なはし創業支援相談窓口

事業所の新規開業率が全国一でありながら、廃業率も高い沖縄県。その原因は、事業計画に不安を残したまま開業してしまうことにあります。

そこで、市では7月に「なはし創業支援相談窓口」を開設し、「開業したいが何から始めればいいのかわからない」「資金の融資や助成金などの情報を知りたい」といった、創業に関する悩みを総合的にサポートしています。

専門の相談員による融資や諸手続きのアドバイスをはじめ、商工会議所や金融機関などの専門機関とも連携し、より専門的な支援のご案内やその後のフォローまで行います。

また「就職先を探しているけれど、起業にも興味がある」という方の相談にも応じます。お気軽にご連絡ください。



「創業後の課題を抱えている方もお気軽にどうぞ」と話す、創業支援相談員の小松崎愛さんは、一人ひとりに合ったサポート心がけています

誰でも簡単! 創業のための思考整理術

11/28(月) 14時～17時
モヤモヤ解消の思考整理術(基礎編)

12/5(月) 14時～17時
夢・目標への一歩が見つかる思考整理術(実践編)

12/6(火) 13時半～17時の間で個別調整
あなたの一歩が見つかる個別セッション(相談編)

【期間】3日間 【定員】10人
【申込み】電話またはFAXでお申込みください

なはし創業支援相談窓口
(なはし就職なんでも相談センターと併設)

【場所】本庁2階 中央エレベーター横
【利用時間】平日9時～18時
☎ 988-3163 FAX 917-1281
※ご相談の際は事前にご予約ください。

参加無料

フェイスブックで紹介動画をチェック!

